

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0570706606		
法人名	医療法人 仁恵会		
事業所名	グループホーム夕陽の丘柳田		
所在地	秋田県湯沢市柳田字中嶋227-1		
自己評価作成日	平成26年11月1日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.akita-longlife.net/evaluation/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 秋田マイケアプラン研究会		
所在地	秋田県秋田市下北手松崎字前谷地142-1		
訪問調査日	平成26年11月19日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様が戸外に出られる機会を設け、地域社会の一員として暮らせるように努めている ・利用者様・ご家族様が安心してホームを利用して頂けるように、信頼関係の構築に努めている ・レク活動に力をいれており、利用者様の持っている力を発揮できるように支援している ・利用者様にとって居心地が良い場所となるように、「自立と相生」の理念のもとに職員が一丸となり日々取り組んでいる

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<p>地域との連携を課題とされており、地元のスーパーでの買い物や地域行事に積極的に出かけ、地域との繋がりを深めていこうと取り組まれています。地域の協力を得ながら、これまでの経験を活かした地域貢献のあり方を模索されており、地域に開かれた事業所として機能していくことが期待されます。家族宛ての報告書は利用者の日常の様子がよく伝わり、家族にとって職員の心遣いが感じられ、安心に繋がっているものと思われます。</p>
--

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、代表者と管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	理念教育を内部研修にて毎年行っている。その中で、利用者様が地域社会の一員として暮らすこと、事業所が地域に求められる役割、関係づくりについての職員教育を行っている	職員に理念の意味が浸透されており、重要事項説明書にも目的や運営方針が明示され、地域に密着した事業所として職員が同じ方向を向いてその実践に向けて取り組まれています。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地区会長様の理解もあり、地域の行事等にお誘い頂いている。町内のクレンジングへの参加、生活文化際では作品の展覧を行っている。近隣のスーパーや床屋を利用し顔なじみの関係づくりが築けている	周辺に民家が少ないため、地域との交流が難しい環境にありますが、地区会長の協力を得て積極的に地域と関わり、交流できるように努めています。	
3		○事業所の力を活かした地域とのつながり 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に伝え、地域貢献している	運営推進会議にて、民生委員様、地区会長様に出席を頂いており、地域が抱えている問題についての相談をされることもある。また、地域の方が気軽に相談に来て頂けるように働きかけている		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実践、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	会議では、利用者様の様子を写真で観て頂きながら、取り組みの状況を説明させて頂いている。そこでの意見は職員間で協議しサービスの向上に活かしている	利用者の生活状況を説明している他、参加者から地域の情報を得ながら相互に協力できること等について話し合われています。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	2ヶ月毎に市内のグループホームの管理者との交流する場があり、包括支援センターの職員にも参加頂いている。その中で、事業所の取り組みや実情を伝えている。時に、困難ケースの相談をさせて頂いている	包括支援センターや市担当部署と連携を図り、利用者の支援に繋がっています。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	内部研修にて勉強会を行っており、身体拘束について正しい知識を身につけている。また、カンファレンスにて、ケアが拘束になっていないか確認を行っている	勉強会やカンファレンスを通じて身体拘束についての理解を深め、日常業務においても管理者に相談し、確認の上ケアにあたっています。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	身体拘束同様に、虐待についても上記の取り組みを行っている。特に、言葉や態度による精神的虐待が行われないように日常的に注意を払っている		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	現在は利用されている方はおられないが、研修へ参加し制度について勉強している。制度が必要な方がおられれば、活用出来るように支援していきたい		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	文書及び口頭での説明を行い、利用者様やご家族様の理解・納得が得られるように対応している。解約の際は、話し合いを設け利用者様・ご家族様の意向を尊重し納得されたうえで解約の手続きを行っている		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	面会時やケアプランの作成時に、利用者様やご家族様と話し合う機会を設けており、意見や要望を可能な限り反映させている	家族が意見を表出しやすいように配慮し、抱えている問題等を受け止めて意見が反映できるように取り組まれています。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	日頃から、職員が意見や提案を出しやすい環境作りに努めている。毎月、会議を開催しており、職員と話し合いのうえで業務改善に取り組んでいる	意見が言いやすい環境の中で前向きに提案し合い、サービスの向上に繋げています。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	人事考課に基づき、昇給、賞与支給を行っているほか、福利厚生が充実するよう努力している。面談により、この職場でやりたいことを引き出し、実現できるよう努めている。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、代表者自身や管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	人事考課や面談を通して職員個々の力量を把握している。内外研修は積極的に企画、機会を設けているほか、資格取得等奨励支援金制度を開始した。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、代表者自身や管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	2ヶ月毎に市内のグループホームの管理者との交流する場があり、情報交換を行っている。他事業所への訪問や見学の受け入れを行っている		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	可能な限り、入居前に見学にいらせて頂き、入居への気持ちを伺っている。また、新しい環境で不安を感じないようにコミュニケーションを図り、職員間で情報を共有し安心を確保出来る様に努めている		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	見学时、契約時には、ご家族様が抱えている問題や入居することへの不安、要望等のお話を伺っている。入居後はご家族様への報告を密に行っている		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている ※小規模多機能型居宅介護限定項目とする			
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	「自立と相生」の理念のもと、利用者様と職員がお互いに支え合える関係づくりを行っている		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	ホームのシンボルマークにも利用者様・ご家族様・介護者が手を取り合う構図が描かれており、ご家族様と利用者様の関係づくりを大切にしている		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ご家族様にもご協力を頂き、友人の方にも面会に来て頂けるように働きかけを行っている。利用者様の希望にて、自宅への外出支援も行っている	地元のスーパーや床屋を利用し、初詣でや墓参りに出かけて地域と関わりながら、馴染みの関係が途切れないように支援されています。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	一人ひとりの性格や利用者様同士の関係を把握し、交流しやすい環境作りや良好な関係が築けるように配慮している		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	退居後は、必ず状況確認を行っている。必要に応じて、相談や支援を行える体制を築いている		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	定期的にサービスについてお話を伺う機会を設けている。また、利用者様が意見を言いやすい環境作りに努めており、利用者様の要望等は職員間で共有しサービスに反映している	介護計画の見直しの際に利用者へ直接話を聞いています。利用者とのコミュニケーションがよくとられており、日常会話や表情からも意向を把握しています。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、生きがい、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	利用者様からの情報の他、ご家族様や他の事業所から情報提供を行ってもらい、入居前の生活の様子や生活歴を把握している		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	毎月のカンファレンスにて、一人ひとりのサービスの評価を行っており、状態の確認を行っている		
26	(10)	○チームでつくる介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人、ご家族様のお話を伺い意見や要望を反映させ介護計画を作成している。現状に即した介護計画となるようにカンファレンスで話し合いを行っている	利用者、家族の意向が反映された介護計画となるように話し合いが行われ、作成されています。介護計画の確認ができるように記録の様式を変更し、モニタリングに活かされています。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	誰がみても状況が把握出来る記録となるように心がけている。介護計画に活かせるような記録づくりに努めている		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる ※小規模多機能型居宅介護限定項目とする			

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	一人ひとりのアセスメントを行い、必要とされる地域資源を活用しながら暮らしを支えられるように努めている		
30	(11)	○かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等の利用支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医は、利用者様・ご家族様と話し合い決めている。職員が受診の対応を行っており、各主治医に状態報告している。受診が困難な方の訪問歯科も対応出来る体制である	利用者、家族の希望する以前からのかかりつけ医で継続受診されており、状況に応じて家族にも同行していただいています。市内の歯科医との連携も図られ、適切な支援が行われています。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	隣接する関連施設の看護師の定期的な訪問がある。常時、相談出来る体制が整っている		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入退院時には情報交換を行っている。主治医とご家族様との話し合いの際にも同席させて頂き、早期退院が出来る様に話し合いを行っている		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	契約時に重度化した場合や終末期のあり方について、ご家族様に説明を行い同意を得ている。ホームでの対応が難しい際には、ご家族様と話し合いのもと、他事業所や医療機関と連携を図り、安心した支援が受けられるように努めている	看取りの要件を明確にした指針を策定し、家族にも説明されていますが、長期の利用者もおられることから、再整備して取り組むことを検討されています。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の実践訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	毎年、消防署にて、普通救命講習を受講し急変時の対応に備えている		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	隣接施設と連携し、様々な事態を想定した避難訓練を行っている。訓練には、地域の消防団の方にも参加して頂き、災害時に協力を得られる体制を築いている	様々な避難方法を試みながら訓練されています。冬季は避難経路が限定されるため、具体的な対策を検討されています。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	日常的に、言葉かけに注意を払っており、会議で不適切な対応がないか確認を行っている	職員の利用者に対する口調に優しさが感じられ、利用者をよく理解して対応されています。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	利用者様の意思を尊重したケアに取り組んでおり、意見や要望が言いやすい環境づくりに努めている		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりのペースに合わせた対応を心がけている。その日の過ごし方は利用者様と話し合い決めて頂いている		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している ※認知症対応型共同生活介護限定項目とする	利用者様と買い物に出掛けたり、誕生会や行事では好みの衣類をプレゼントしている。毎日、衣類の汚れや身だしなみを確認し状況に応じてさりげなく声かけを行っている		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	献立は利用者様の意見を取り入れ作成している。食事の準備や片付けは、利用者様と一緒にっており、一人ひとりの能力を把握しその方の、力を発揮出来るように支援している	利用者個々の力を活かしながら、職員と一緒に作業されており、楽しく食事ができる雰囲気づくりをされています。食事制限のある利用者には食器や盛り付けに工夫し、不満に繋がらないように配慮されています。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう状況を把握し、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	献立は隣接施設の栄養士に確認してもらい指導を受けている。食事や水分量の確認を行い、必要量が摂取できるように工夫している		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後に口腔ケアを行って頂いており、必要に応じて確認している		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	個々の排泄パターンを把握しており、定時に誘導しおむつの使用を減らしている	排泄用品を日中と夜間で使い分け、排泄パターンを把握して個々に合った支援をされています。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	日頃より、乳製品の摂取や運動を行い便秘の予防に取り組んでいる		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングや健康状態に合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	利用者様の体調や希望に添って入浴して頂いている。気持ち良く入浴して頂けるように、一人ひとりの好みに合わせた温度設定を行う等の工夫をしている	一人ひとりの希望や体調に合わせて、安全でゆっくりと入浴できるように支援されています。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	一人ひとりの生活習慣を大切に、就寝して頂いている。安眠できるように、日中の過ごし方を工夫したり、温度・湿度の確認を巡回時行っている。状態に応じて、居室で休息して頂いている		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解に努めており、医療関係者の活用や服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	薬の副作用、用法については、全職員が把握出来る様に申し送りを行っている。症状に変化があった際は、すぐに受診し主治医へ報告を行っている		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	一人ひとりの力を活かした役割を持って頂いている。定期的に外食の機会を設け、食べたい物を注文して頂いている。他、個々で外出出来る様支援し、気分転換となるように努めている		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している ※認知症対応型共同生活介護限定項目とする	天気の良い日は、ホーム周辺の散歩に出かけたり、買い物に出かけたりと外にでかけられるように支援している。月に1回外出行事を行っており、普段はなかなか行けない場所へ出かけ楽しんで頂いている	定期的に出外されている他、畑での野菜づくり等、天候を見ながら随時行われており、億劫がる利用者には買い物に誘い、戸外に出られるように支援されています。家族と毎週外出される利用者もおられます。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	利用者様の希望があれば、お金を所持して頂いている。買い物の際は、利用者様に支払いを行って頂くこともある		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	遠方にお住まいのご家族様へは、定期的に電話でお話ができるように支援を行っている。また、利用者様に手紙を書いて頂き、送らせて頂いている		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、臭い、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節が感じられる空間作りに努めている。定期的に空気交換を行い、臭いが籠もらないように気を付けている	利用者が昔描いた絵を額に入れて廊下に飾り、玄関内も整然としています。利用者の動きに合わせて安全に配慮した工夫が随所に見られます。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている ※認知症対応型共同生活介護限定項目とする	建物の設計上、共用スペースで横になりくつろげる空間はないが、ソファを廊下に置く等の工夫をし、利用者様同士が交流出来る様に配慮している		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	可能な限り、自宅で使用されていたタンスや椅子等の家具を置いて頂いている。また、ご家族様の写真を飾ったり、利用者様と相談し好みの装飾を行い、心地良い空間となるように努めている	利用者それぞれが好みのものを置き、自分の家として居心地良く過ごせるように飾り付けられています。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	必要な箇所には手すりを設置し、ホーム内はバリアフリーとなっている。台所の高さも利用者様に合わせ低めになっている。居室では、安全に移動が出来る様に、その方に合わせた配置を行っている		